



正しい矯正歯科治療のすすめ

矯正歯科 廣瀬 尚人

矯正歯科担当の廣瀬です。私は日頃広島大学病院矯正歯科において外来医長として診療室の統括をしています。また公立世羅中央病院で「歯ならびの治療」を行っています。今日は正しい矯正歯科治療（以下矯正治療）についてご説明したいと思います。

「矯正専門の歯科医師とは」

実は歯科医師になるための勉強をする歯学部で6年間では矯正治療について十分に学ぶことは出来ません。なぜなら矯正治療は患者さんによって治療が多種多様で、学生にとって勉強することが難しい点が挙げられます。われわれ矯正専門の歯科医師は、大学卒業後の大学病院矯正歯科で5年以上の研修を行い学会認定医、統一専門医を目指すこととなります。このように矯正治療を学ぶには時間がかかり、実際に日本で30,000軒ほどある歯科医院のうち、矯正歯科専門で行っている歯科医師は3000人弱程しかおりません

「矯正歯科の先生が出来ること」

一般歯科の先生と矯正専門の先生どこに違いがあるのでしょうか。われわれ矯正歯科医はレントゲンなどの資料を解析し、歯ならびやお顔の問題点、その原因を分析するトレーニングを長年積んでいます。治療の技術はもちろんですが、治療の難易度判定を正しく行うことが非常に重要です。どの病院でどのような治療を受けるべきか、その判断を正しく行うことが可能なのが矯正の専門医となります。矯正歯科治療で動かした歯や骨格は元には戻りませんから慎重に計画を練る必要があるのです。

「なぜ歯ならびを治したほうが良いのか」

矯正治療は健康に大きな影響を与えます。悪い歯ならびの改善は虫歯リスクを大幅に減少させます。成長期の矯正治療は、お顔の骨格的な問題（出っ歯や受け口など）まで改善することができます。矯正治療は「話す」「食べる」「笑う」様々な活動に密接に関連しています。さらに、歯ならびの改善は精神的な自信をもたらします。治療を終えた方の瞳はみな輝いています。また歯ならびは「身なり」同様、社会生活に置いて他人からの印象を大きく左右します。

「何歳まで矯正治療は可能？」

歯は何歳でも動かすことが可能で、何歳からでも矯正治療が受けられます。最近は成人患者さんの受診が増えました。しかし歯周炎など若年者と比べて多少リスクがありますのでぜひ一度ご相談ください。

最後に、われわれ矯正歯科医は全ての患者さんが最高の治療を受けられることを願っています。特にお子さまにとってはこれから長い人生を共にする大切なお口の健康、お顔の成長です。世羅のような郊外の地においても良質な矯正治療を受けて頂きたいと思っています。